

# 2008年3月期 中間決算概要及び通期見通し

---

2007年11月16日

代表取締役社長 漆原 茂



ウルシステムズ株式会社  
<http://www.ulsystems.co.jp>  
mailto: [ir@ulsystems.co.jp](mailto:ir@ulsystems.co.jp)

---

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

# 本日の内容

1. 2008年3月期中間決算概要
  - 決算の概要
  - 事業別売上高の状況
  - 事業別損益の状況
  - プロジェクト事例のご紹介
2. 2008年3月期通期見通し及び中期事業計画の進捗状況
  - 通期見通しの概要
  - 下期における重点施策
  - UMLaut/J-XMLの営業状況
  - UMLaut/J-XML事業のロードマップ
  - 中期事業計画の進捗状況
3. 株主還元策について

# 2008年3月期 中間決算概要

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

## 2008年3月期中間期 決算の概要(対業績予想)

UL Systems, Inc.

(百万円)

	2008年3月期 中間期予想値	2008年3月期 中間期実績値	差異額	差異率
売上高	816	727	89	11%
営業利益 (営業利益率)	46 (6%)	40 (-)	86	
経常利益 (経常利益率)	44 (5%)	38 (-)	82	
当期純利益	24	22	46	
EPS(円)	406.12	386.88	793.00	

(売上高) 727百万円(対業績予想 11%)。KBS事業での外注費減少と初期稼働率の低下、及びPBS事業の立ち上げ遅れが響く。

(経常利益) 38百万円。売上高未達分、下振れ。

KBS事業: ナレッジベース・ソリューション事業(コンサルティング)      PBS事業: プロダクトベース・ソリューション事業(ソフトウェア)

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

## 2008年3月期中間期 決算の概要(対前年同期実績)

UL Systems, Inc.

(百万円)

	2007年3月期 中間期	2008年3月期 中間期	増減額	増減率
売上高	768	727	40	5%
売上総利益 (売上総利益率)	224 (30%)	196 (27%)	28	13%
営業利益 (営業利益率)	13 (-)	40 (-)	27	-
経常利益 (経常利益率)	37 (5%)	38 (-)	75	-
当期純利益	18	22	41	-
EPS(円)	323.32	386.88	710.2	-

2007年4月1日付けで当社は1:4の割合で株式分割を行っております。2007年3月期中間期EPSは分割後の株数で算出しております。

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

# 2008年3月期中間期 事業別売上高の状況(対前年同期実績)

UL Systems, Inc.

## 事業別 売上高

(百万円)

事業	2007年3月期 中間期	2008年3月期 中間期	増減額	増減率
KBS事業	759	648	111	15%
PBS事業	8	79	70	819%
内 UMLaut/SWF	6	2	3	61%
内 UMLaut/J-XML	2	76	74	
合計	768	727	40	5%

KBS事業:ナレッジベース・ソリューション事業(コンサルティング)

PBS事業:プロダクトベース・ソリューション事業(ソフトウェア)

### KBS事業

- ベースは非常に堅調
- 大型案件の仕掛増(65百万円)。下期に売上計上予定
- 情報サービス業、製造業等からの積極的な引合い継続

### PBS事業

- 現行製品のVup、新たなVer.2.0の開発開始等、UMLaut/J-XMLへの集中投資を継続
- 協力会社との協調により、大手フラグシップユーザシステム案件を成功裏に立ち上げ大幅伸長。しかし市場立ち上げ遅れにより、業績予想には届かず

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

# 2008年3月期中間期 事業別損益の状況

UL Systems, Inc.

## 事業別 損益

(百万円)

事業		2007年3月期 中間期	2008年3月期 中間期	増減額	増減率
KBS事業	売上高	759	648	111	15%
	売上原価	511	388	122	24%
	売上総利益	248	259	11	5%
PBS事業	売上高	8	79	70	819%
	売上原価	32	142	110	340%
	売上総利益	23	63	39	

### KBS事業

- 粗利益率の大幅改善(32.7% → 40.0%)
- 堅調な利益成長基盤

### PBS事業

- ソフトウェア製品開発に伴う償却負担の増加
- 売上未達分、利益が下振れ

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

# KBSプロジェクト事例のご紹介

## 情報サービス業

- 通信業者様 新規事業向け基幹システムの構築
- 情報配信業者様 次期システムグランドデザイン支援、プロジェクト支援

など

## 製造業

- 自動車製造業様 全世界共通情報基盤の整備支援
- 非鉄金属製造業様 生産管理業務改革とシステム構築
- 食品製造業様 販売促進事業システムの再構築
- 大手製造業様 動画サイト構築及び事業立ち上げ支援

など

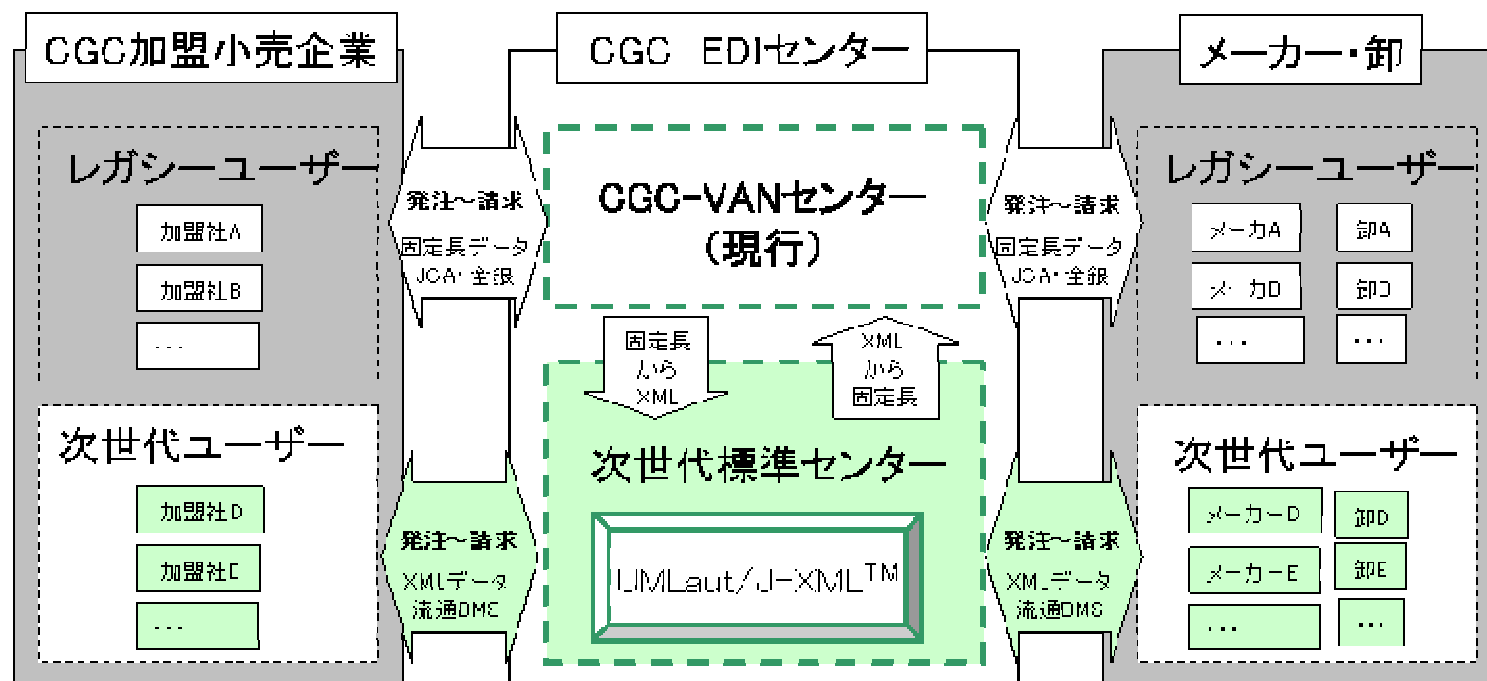
- 高いリピート率と粗利率向上による、堅調な基盤事業として成長
- CIO支援としてのユニークなポジションと、技術に立脚した独自コンサルティングノウハウの蓄積が強み

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

# PBSプロジェクト事例のご紹介

CGCグループ様の新XML-EDI基盤に、当社UMLaut/J-XML™が全面採用



- CGCグループ様：全国220社3100店の加盟店を持つ、日本最大規模の食品スーパーマーケット共同仕入れ機構
- 新しい標準EDI「流通BMS」を導入、システム維持管理コストを抑えつつ複雑な業務プロセスの効率化を目指す

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

# 2008年3月期 通期見通し 及び中期事業計画の進捗状況

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

## 2008年3月期通期見通しの概要

### 見通しに変更なし

単位:百万円、% 表示単位未満切捨	2007年3月期 (実績)	2008年3月期 (見通し)
売上高	1,916	2,100
経常利益 (経常利益率)	219 (12%)	240 (11%)
当期純利益	114	130

- 上期繰越のコンサルティング案件が下期で売上計上見込み  
既存・新規顧客企業からの案件引き合いが引き続き旺盛
- UMLaut/J-XMLの販売攻勢の効果を下期に期待

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

# 下期における重点施策

## KBS事業

- 採用の拡大  
知名度の向上と人材紹介会社等の採用パートナーの拡充  
新卒採用に向けた取り組み
- 新規案件獲得への注力  
セミナー等による新たな顧客案件獲得による安定的な顧客獲得
- 品質管理の徹底  
プロジェクト・マネジメント・オフィスによる高い品質管理を継続

## PBS事業

- 流通BMS市場でのシェア拡大  
販売パートナーとの連携を拡大  
ライセンス、保守及びプロフェッショナルサービス等の関連サービスで売り上げ拡大  
営業・販売体制の拡充
- 品質管理の徹底  
製品の高い品質管理体制の構築  
次期Ver2.0での機能追加等による競争優位性確保

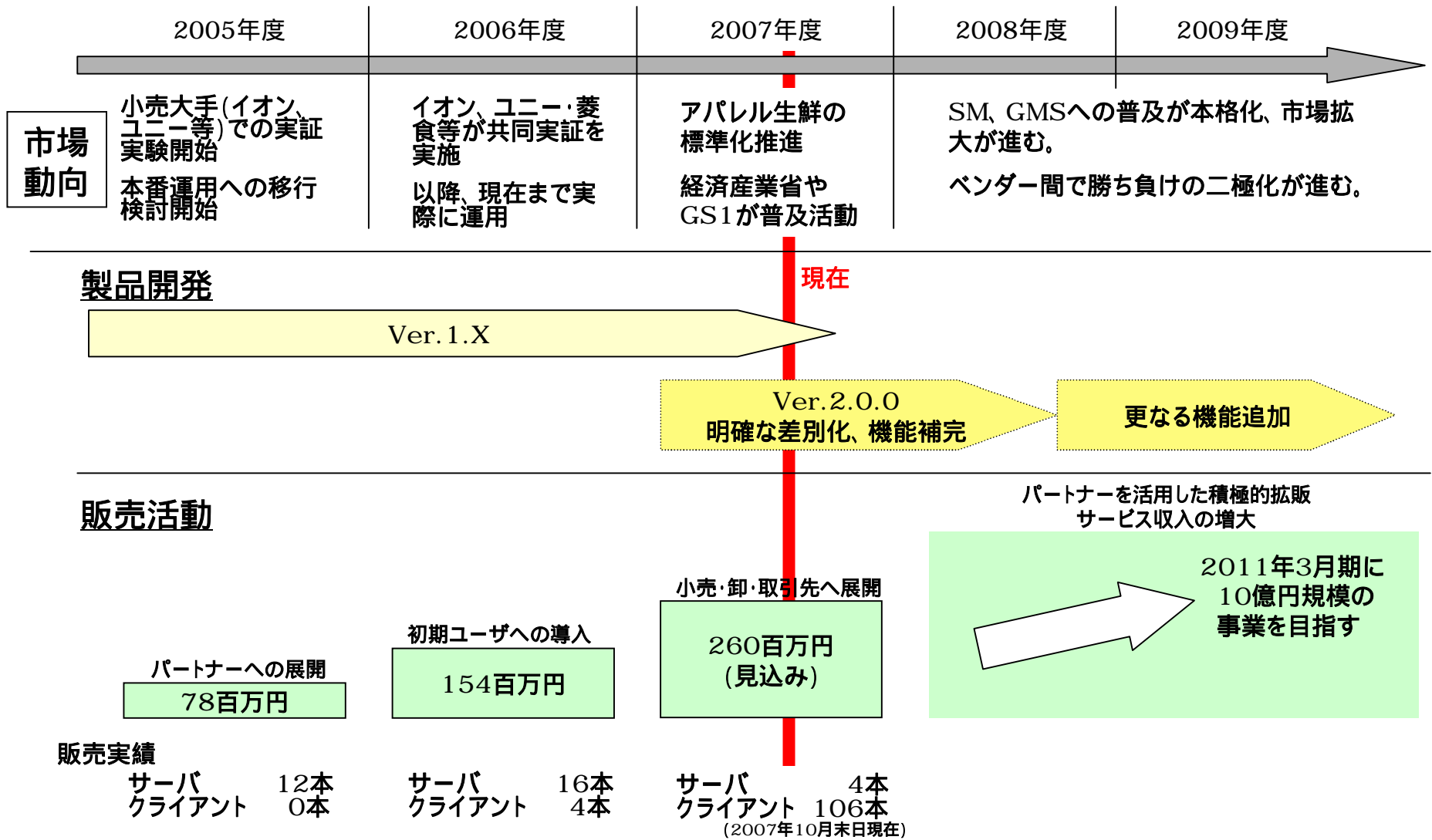
## 新規事業立ち上げ

- 新規事業準備室を設立  
下期から、新しいサービス事業の立ち上げを本格化

# UMLaut/J-XML™の営業状況

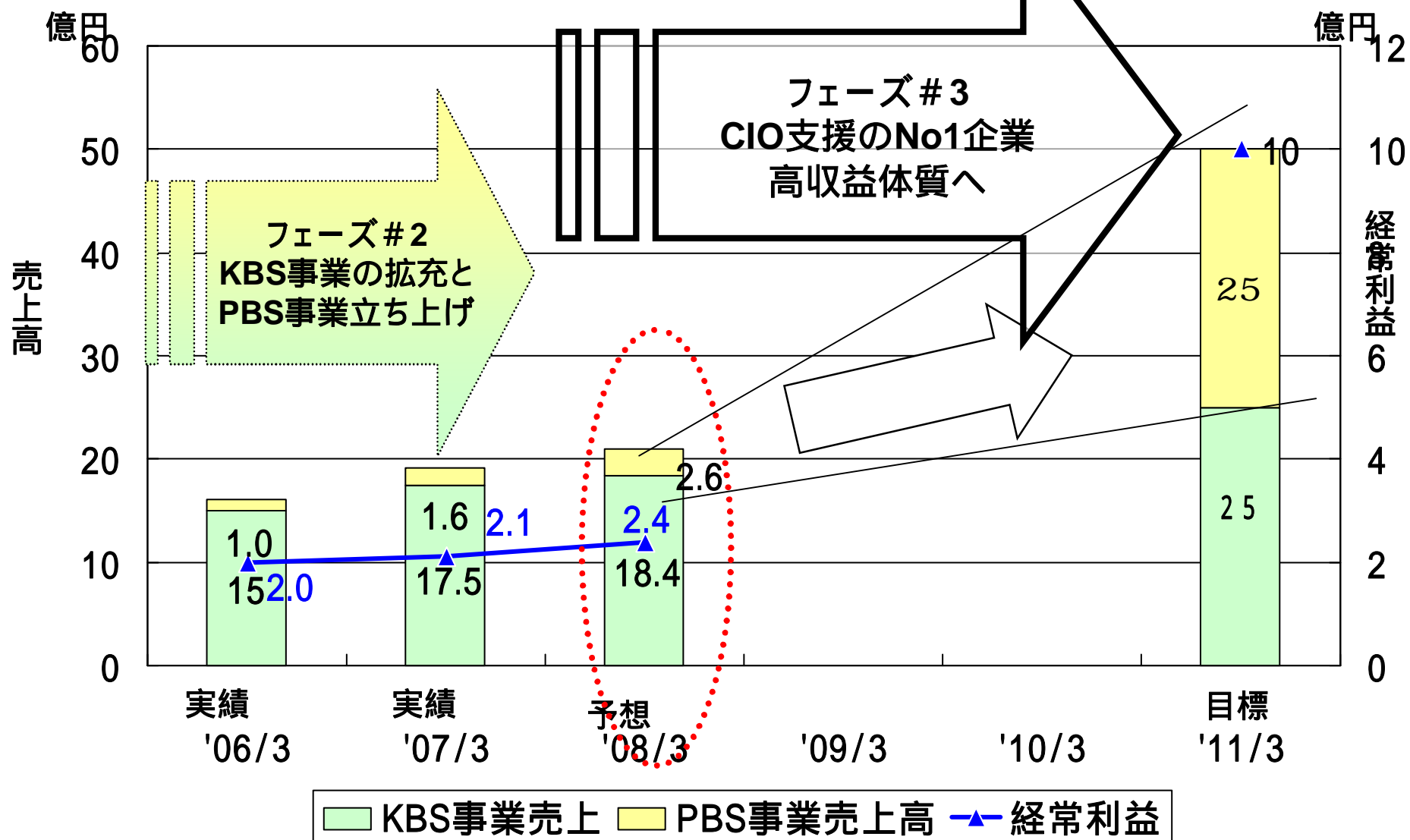
- J-XMLの導入企業(大手小売業、CGCグループ)の取引先への本格展開中  
100社以上ある取引先企業様への導入支援に注力中
  
- 販売代理店網の拡充
  - 正規代理店(2007年10月末日現在)  
    (株)インテック、日本電気(株)、沖電気工業(株)、新日鉄ソリューションズ(株)  
    (株)アルゴ21、(株)アグリコミュニケーションズ、日立ソフトウェアエンジニアリング(株)  
    (株)フルノテクノワークス
  - 今後も更に拡大の予定
  
- 全国規模でのセミナー展開と新たなコンタクト先の掘り起こし
  - 2007年度開催実績(2007年10月末日現在)  
    セミナー数11回(北海道から福岡まで) 参加者数199名(128社)
  - 今後の開催予定  
    2007年12月 UJX導入準備セミナー(J-XML導入済企業の取引先対象のセミナー)  
    2008年3月 リテールテックジャパン(日本最大の流通IT展示会)参加予定

# UMLaut/J-XML™事業のロードマップ



CONFIDENTIAL

# 中期事業計画の進捗状況



CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

# 株主還元策について

CONFIDENTIAL

Copyright © 2007 UL Systems, Inc. All rights reserved.

# 株主還元策

## ■ 当中間期の施策

- 2007年8月23日～9月14日 自己株式取得の実施（総額7百万円、180株）
- UMLaut/J-XMLへの積極的な開発投資を継続  
株主の皆様への利益還元を支える将来的な収益の源泉となるものと期待

## ■ 自己株式取得の実施

- 2007年11月16日～2008年3月31までの期間
- 取得金額 1億円(上限)、普通株式 2,500株(上限)
- 目的：今後の機動的な資本政策を実行するため

### 利益分配に関する基本方針

株主への利益分配は重要な経営課題のひとつであり、現在投資段階にあるプロダクト・ベースソリューション事業の黒字化を前提に配当を実施する予定です。

また、自己株式取得についても、資本政策の機動性確保や株価動向等を勘案して、今後も積極的に実施してまいります。

## 本資料お取り扱い上の注意点

本資料は決算説明及び当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ  
ウルシステムズ株式会社  
IR担当  
TEL: 03 - 6220 - 1416  
E-mail: [ir@ulsystems.co.jp](mailto:ir@ulsystems.co.jp)